

件 名：新型コロナウイルス感染症への対応方針について（第4版）

本 文：新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、大学への出校等に関わる九州産業大学の方針を次のとおり通知します。各自、自己防衛に努めてください。

### 1. 出校等について

- (1) 毎朝、必ず検温して出校してください。帰宅後も検温してください。（1日2回）
- (2) 体温が37.5℃以上の場合は、自宅で待機し、外出を控えてください。
- (3) 次の症状がある場合は、外出せずに、直ちに、最寄りの保健所などに設置される「帰国者・接触者相談センター」（添付ファイル①参照）に、電話で問い合わせてください。  
絶対に、近隣の医療機関には行かないようにしてください。  
また、大学には出校せずに、電話で保健室（092-673-5343）に状況を報告してください。  
① 咽頭痛、咳や37.5℃以上の発熱が、4日以上続く場合（基礎疾患等のある方は2日程度）  
② 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- (4) 日本に帰国される学生については、帰国後2週間、大学には出校しないでください。  
その間は自宅等に待機し、体調に気をつけ、上記(1)～(3)に従ってください。
- (5) 自身の日々の行動を記録しておいてください。

### 2. 感染が疑われる方の電話相談窓口について

保健室で電話相談に応じています。（添付ファイル②参照）

直接来室せず、必ず電話でご相談下さい。

保 健 室： 092-673-5343、092-673-5853

対応時間： 8：50～17：30

### 3. 感染拡大の予防行動について

日常において、3つの条件「換気の悪い密室空間」「多くの人々が密集」「近距離での会話や発言」が重なることをできるだけ回避し、次の予防行動を心がけてください。

- (1) 手洗い、手指消毒
- (2) マスクの着用
- (3) 咳エチケット（咳をする際は、マスクやハンカチなどを使って口や鼻を押さえる）
- (4) 教室、会議室等の換気
- (5) 十分な栄養摂取と睡眠
- (6) 連絡にはメール等を積極的に活用
- (7) 懇親会やコンサートへの参加、感染拡大地域への旅行の自粛
- (8) 不要不急の外出の自粛

以 上

九州産業大学長

九州産業大学造形短期大学部長

県域保健所（帰国者・接触者相談センター）の連絡先一覧

保健所名	電話番号	夜間・休日の連絡先
筑紫保健福祉環境事務所	092-707-0524	福岡県保健所夜間休日 緊急連絡番号 092-471-0264
粕屋保健福祉事務所	092-939-1746	
糸島保健福祉事務所	092-322-5579	
宗像・遠賀保健福祉環境事務所	0940-36-6098	
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	0948-21-4972	
田川保健福祉事務所	0947-42-9379	
北筑後保健福祉環境事務所	0946-22-9886	
南筑後保健福祉環境事務所	0944-68-5224	
京築保健福祉環境事務所	0930-23-3935	

北九州市、福岡市、大牟田市及び久留米市にお住まいの方は各市の保健所に設置している「帰国者・接触者相談センター」ご相談ください。

各市保健所（帰国者・接触者相談センター）の連絡先一覧

保健所名	電話番号	夜間・休日の連絡先	ホームページ
北九州市新型コロナウイルス専用ダイヤル	093-522-8745 (24時間対応)	〃	<a href="#">北九州市 HP</a>
福岡市東区保健福祉センター	092-645-1078	中央区夜間 相談員 092-761- 7361	<a href="#">福岡市 HP</a>
福岡市博多区保健福祉センター	092-419-1091		
福岡市中央区保健福祉センター	092-761-7340		
福岡市南区保健福祉センター	092-559-5116		
福岡市城南区保健福祉センター	092-831-4261		
福岡市早良区保健福祉センター	092-851-6012		
福岡市西区保健福祉センター	092-895-7073		
大牟田市保健所	0944-41-2669	0944-41- 2669	<a href="#">大牟田市 HP</a>
久留米市新型コロナウイルス相談センター	0942-30-9335	0942-30- 9000	

※出所 福岡県ホームページ

※福岡県以外にお住まいの方は、お住まいの地域の情報をご確認ください。

# 新型コロナウイルス感染が疑われる方の 電話相談窓口のお知らせ

新型コロナウイルス感染が疑われる方に対して、保健室で電話相談に応じています。

保健室：092-673-5343・092-673-5853

対応時間：平日 8:50~17:30

直接来室せず、必ず電話で相談してください



37.5 度以上の熱が下がらない、、、  
感染者と接触した、、、

自分やご家族の感染が判明した場合は、  
必ず、電話でご連絡ください。

## 守ってください！

- (1)毎朝、必ず検温して出校してください。帰宅後も検温してください。(1日2回)
- (2)体温が 37.5℃以上の場合は、自宅で待機し、外出を控えてください。
- (3)次の症状がある場合は、外出せずに、直ちに、最寄りの保健所などに設置される「帰国者・接触者相談センター」に、電話で問い合わせてください。絶対に、近隣の医療機関には行かないようにしてください。
  - ①咽頭痛、咳や 37.5℃以上の発熱が、4 日以上続く場合（基礎疾患等のある方は 2 日程度）
  - ②強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
- (4)日本に入国・帰国される方は、帰国後 2 週間、大学には出校しないでください。  
その間は自宅等に待機し、体調に気をつけ、上記(1)~(3)に従ってください。
- (5)自身の日々の行動を記録しておいてください。